

回 覧



ごみの減量に御協力を！

リサイクル倉庫 活用のお願い



市では、ごみを減らす取り組みの一環として、市内4か所にリサイクル回収倉庫を設置して、資源物の回収を行っています。

次の資源物については、ごみとして捨てずにリサイクル倉庫に搬入してください。

回収しているもの	搬入方法
ダンボール 新聞紙 ※布団や、カーテンなどは回収していません。	雑 誌 洋 服 ひもなどで束ねて、倉庫の奥の方から指定された場所に順に置いてください。
飲料用紙パック	よく洗って乾かしてから搬入してください。
蛍光灯類	直管と丸管タイプを回収する容器を置いてあります。 ※まとめて搬入する場合でも、処理の支障となるので、ガムテープなど、粘着性のテープなどは使わないでください。
水銀体温計	割れないようにそっと搬入してください。
雑がみ カレンダー、封筒、ハガキ お菓子の箱、ラップの芯 など	新聞、雑誌、段ボール以外の紙は「雑がみ」です。ひもなどで束ねるか、紙袋などに入れて搬入してください。
電池類（モバイルバッテリー、充電式の家電製品でバッテリー部分を取り外せないものを含む。）	事故防止のため、乾電池、ボタン型電池は、+と-の極にセロハンテープを貼るなどして絶縁してください。※膨張しているものは、地域づくり課窓口までお持ちください。

★食品トレイの回収終了について★

令和4年度からリサイクル回収倉庫で回収しておりました「食品トレイ」については、スーパー等での取り組みが浸透してきたため、**令和8年3月31日をもって全施設での回収を終了**とさせていただきます。これに伴い、4月以降は、回収ボックスを撤去いたしますので、市のホームページをご参考に、市内スーパー等での店頭回収をご利用ください。

(市ホームページ) <https://www.city.oamishirasato.lg.jp/0000012463.html>



今日から実践!



ゴミを減らすコツ



1 生ゴミは水切りしてから

生ゴミの約8割は、水分です。

水気を切ることで、ゴミが軽くなるだけでなく、乾燥させることで、かさが減るため、ゴミ袋の節約にもなります。

生ゴミ処理機を使うか、ペットボトルなどを使って水切りをしましょう! 最初から濡らさないようにすることもポイントです!

2 紙は、捨てない

身の回りにある紙のほとんどは、リサイクル可能です。

ティッシュペーパー、トイレトペーパー、キッチンペーパー、紙おむつなどを除き、汚れていないもの、濡れていないものは「雑がみ」としてリサイクル倉庫に搬入してください。

ラップの芯やはがき、封筒、紙袋、包装紙などは可燃ゴミではなく、すべて「雑がみ」です。



ゴミの減量のコツなどはYouTubeで紹介しています!

▼Youtubeプレイリスト

